

# CASBEE®広島

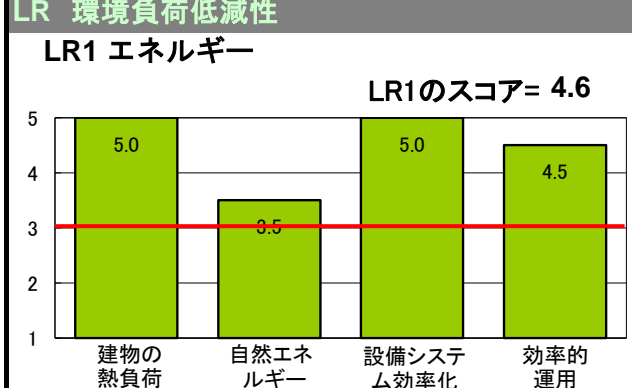
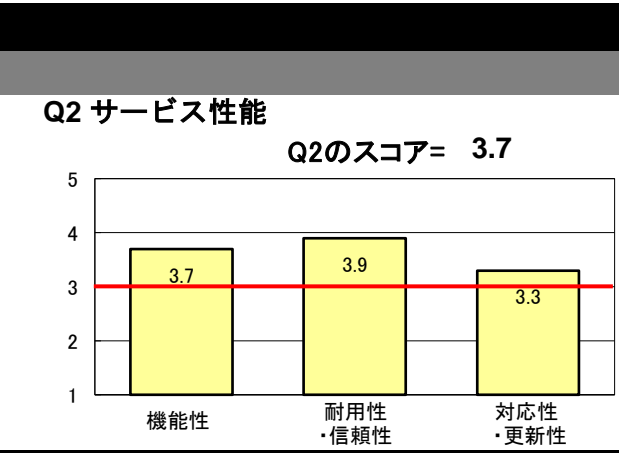
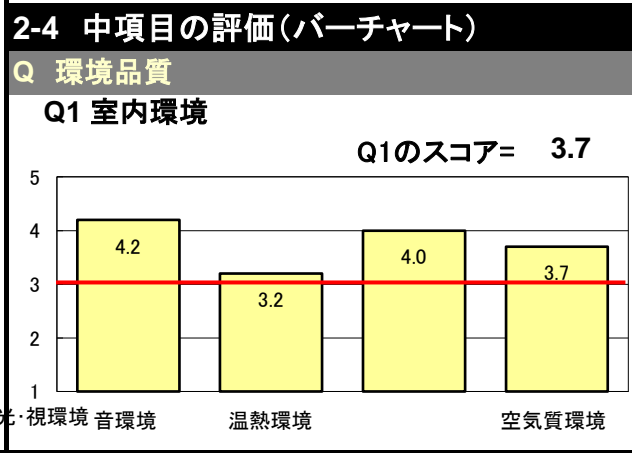
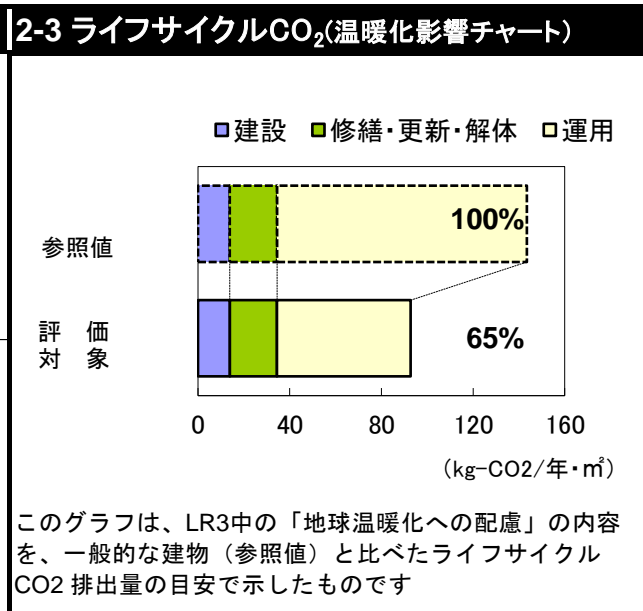
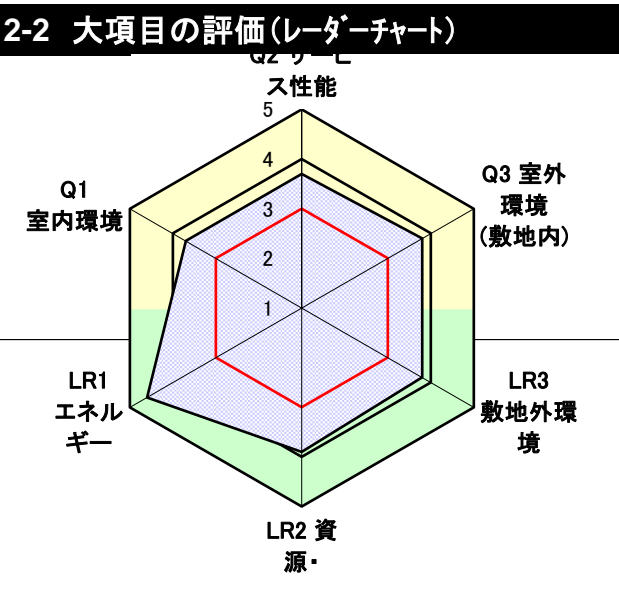
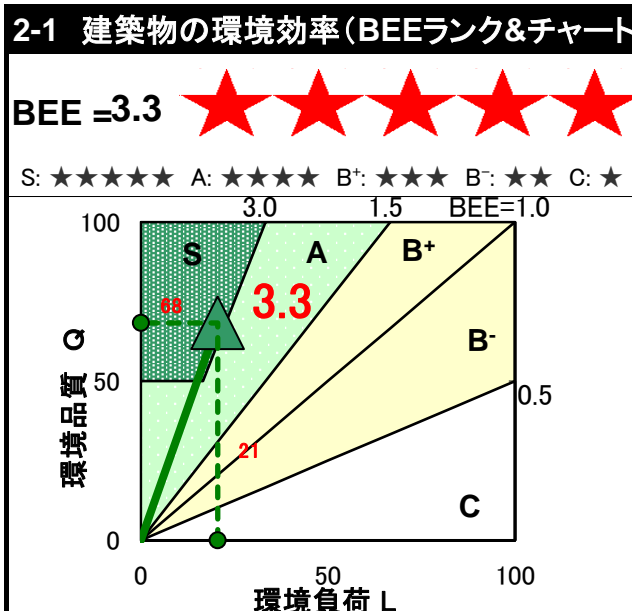
(2010年ver. 1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中国労働金庫本店 新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市南区稲荷町1番6	構造	RC造
用途地域	商業地域防火地域	平均居住人員	XX 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年9月 予定	評価の実施日	2013年6月13日
敷地面積	1,132 m <sup>2</sup>	作成者	松本拓也
建築面積	842 m <sup>2</sup>	確認日	2013年6月14日
延床面積	8,773 m <sup>2</sup>	確認者	定森淳一



#### 「地球温暖化対策」の推進

設計の計画上特段に配慮した事項  
 高性能断熱材、カーテンウォールは複層ガラスのダブルスキンとし省エネ性能を高めている。/ 太陽光発電設備設置 / 高性能空調機、LED照明など高効率の設備機器を使用している。/ モニタリングの使用設定、運用管理体制の提案 / 節水型水栓、節水型便器を採用し節水に努めている。  
 雨水利用・雑排水利用設備を設置  
 リサイクル材の使用  
 OAフロアの採用  
 / LCCO<sub>2</sub>=65%

#### 「ヒートアイランド対策」の推進

設計の計画上特段に配慮した事項  
 / 駐輪場、29台  
 ・ 駐車場62台  
 ・ 出入り口は大通を避けて配置している。

#### 「長寿命化対策」の推進

設計の計画上特段に配慮した事項  
 ・ 耐震性を高め、積層ゴム免震を行っている。  
 ・ 空調・給排水管の更新必要間隔はB以上を使用  
 ・ 節水型便器を採用  
 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される